



逸品を育てる
まち・技・こころ

かつての「一村一品」から「逸村逸品」へ――。

すぐれたまちで、いいものはつくられる時代となりました。

「3・11」で、私たちはあらためて生き方を問い直しました。

心やすらぐスローライフ逸品を、いま、高岡から発信しましょう。



スローライフ逸品フォーラム in 高岡

開催日 平成24年10月13日(土)・14日(日)

主催／「スローライフ逸品フォーラム in 高岡」実行委員会

協力／NPOスローライフ・ジャパン、スローライフ学会、高岡市、高岡商工会議所、高岡スローライフ逸品研究会

10月13日

1日目

集合

13:00

◆場所 JR高岡駅内万葉ロード
(JR高岡駅2F 改札口前)

市内見学 参加無料

13:15~15:30

※市外・県外参加者対象
バスで移動・車内ガイド有

金屋町・山町筋の町並みなど

昔の面影残る、美しいたたずまいの町並。市民も町並保存へ強い関心があります。

(株)能作

錫・真鍮製品の製造と販売。素材の特性を生かしつつ、高いデザイン性で国内外にて高い評価を受けています。

まちづくり分科会 参加無料

16:30~18:15

◆会場 土蔵造りのまち資料館 富山県高岡市小馬出町26 ◆定員 50名



コーディネーター

篠田 伸夫

(日本フットバス振興協会 理事)

鳥取県生まれ。京都大学法学部卒。自治省で振興課長などのほか東京都総務局行政部長、岐阜県副知事。消防庁次長を最後に退官、全国町村議会議長会事務総長も。現在は全国仮設安全事業協同組合専務理事。NPO法人「救急ヘリ病院ネットワーク」の副理事長。



パネリスト

斉藤 睦

(地域総合研究所 所長)

北海道生まれ。地域プランナー。都市から農山漁村まで幅広い地域計画づくりに携わる。主なものは埼玉県草加市、東京都新宿区・墨田区、神奈川県川崎市、愛媛県内子町など。参加による計画づくりに力を入れ、住民わいわい懇談会、フォーラム(長時間住民討論会)などの手法も得意分野。



パネリスト

石川 義憲

((財)全国市町村振興協会 参与)

盛岡市生まれ、東京大学法学部卒業、自治省に。市町村税課長、自治政策課長、自治大学校副校長など。地方には北九州市、山口県のほか鳥取県総務部長。また、ジェットロ・デュッセルドルフセンター駐在員、(財)自治体国際化協会ソウル事務所長として海外にも勤めた。



パネリスト

般若 陽子

(金屋町まちづくり協議会 会長)

1997年にボランティアグループ「町なみを考える藤グループ」を結成。清掃活動や町のガイドを行う。2010年より「金屋まちづくり協議会」会長に就任。金屋町おもてなしマップの製作、「さまのこフェスタ」といった事業活動の他に、先進地視察・おもてなし外国語講座の開催などにも取り組んでいる。



パネリスト

島 正範

(路面電車と都市の未来を考える会・高岡 会長)

会は1998年設立、路面電車の活用と、公共交通を切り口とした快適でゆとりのあるまちづくりの実現に向けて活動する市民団体。出前まちづくりフォーラム「ラクダキャラバン」で地縁組織(老人会・自治会等)と連携し、廃止されようとした路面電車「万葉線」の再生に向けた住民向けの提案や各種イベントに取り組む。

ものづくり分科会 参加無料

16:30~18:15

◆会場 瑞龍寺大茶堂 富山県高岡市関本町35 ◆定員 50名



コーディネーター

野口 智子

(ゆとり研究所 所長
NPOスローライフ・ジャパン 事務局長)

千葉市生まれ。コピーライター、プランナーを経て、余暇視点で、地域・観光・人づくり等を考える「ゆとり研究所」開設。観光まちづくりの提案、“一店逸品運動”の商店街活性化、人材育成のワークショップを得意とする。2002年からスローライフ運動を全国に展開。



パネリスト

山下 茂

(明治大学公共政策大学院 教授)

東京大学法学部卒。1971年自治省入省。30数年間に、大臣官房地域政策室長、消防大学校長など、地方で広島市財政局長、和歌山県副知事など。2000年から4年間(財)自治体国際化協会パリ事務所長としてフランスに。著書に「地域づくりのトラストのすすめ」「体系比較地方自治」など。



パネリスト

高峰 博保

((株)ぶなの森 代表取締役)

富山市生まれ。中央大学法学部卒。(株)日本リクルートセンター北陸営業所、フードピア金沢開催委員会事務局、などを経て、2010年10月(株)ぶなの森を設立。能登の「いしり」や「加賀みそ」のプロモーションをサポート。能登と南三陸町でエコツーリズムの発想を活かし、震災復興事業を推進。



パネリスト

嶋 光太郎

(高岡伝統産業青年会 会長)

最新技術の3次元CAD・CAMと昔ながらの伝統技術を使いながら金属の原型製作を行う。オリジナルの商品は国内外の展示会に出展されている。平成24年度高岡伝統産業青年会会長、地場産業に携わる若手後継者をリードすると共に大学等との商品開発プロジェクトに積極的に取り組む。



パネリスト

富松 光香

(高岡スローライフ逸品研究会 会長)

(株)屋室営業企画室室長。2010年に高岡スローライフ逸品研究会会長に就任し、地域資源を活用した商品開発等に取り組む。食育コミュニケーターとして県内外で講師を務めるほか、高岡市商工業振興委員、たかおか観光戦略ネットワーク委員、高岡食のブランド推進実行委員会専門部会メンバーとして活動。

手作りの交流会、高岡のスローフードとともに上質な語らいを。

夜なべ談義&交流会

19:00~21:00

◆定員 80名
※分科会参加者を中心に、定員になり次第締め切ります。

◆会場 宗泉寺 富山県高岡市金屋町4-4 ◆参加費 5,000円

宿泊先について

「あさひCity Inn Hotel」と「旅館久」を事務局で手配しております。朝食付き、4,300~6,000円程度です。ご希望の場合は、参加申込書の「手配先を希望」にチェックを入れてください。